

令和元年第1回 コミュニティ力向上部会

平成30年度の結果を踏まえた改善策検討にあたり、ご意見をうかがいたい内容

【3-1-1 市民活動の理解促進】

淀川区は転出入が多く、また、単身者世帯が非常に多いという地域特性があります。

新しく区民になられた方、単身者世帯の方々に、自分の住んでいる地域で日頃からご近所どうして「声かけ」、「見守り」、「助け合い」、「支え合い」が行われていると感じていただけるためには、どのような取り組みが効果的でしょうか？

【3-1-1 市民活動の理解促進】

地活協の認知度向上については、現在、区広報紙で「地活協ってなーに？」という連続記事にて地活協の活動紹介を行っていますが、その他にも地活協の認知度向上に向けた有効な取組はないでしょうか？

【3-1-2 地域状況に応じたきめ細かな支援】

地活協が設立されてから約6年が経過しました。今後、各地活協が自律的な運営ができるようになるためには、まちづくりセンターから「今・どのような」サポートをするのが望ましいでしょうか？

(まちづくりセンターからの支援例：会計支援、会議の活性化支援、イベントの活性化支援、広報紙やFacebookの作成支援、企業や専門学校との連携支援 等)